

福島第一原子力発電所の状況

平成 24 年 3 月 23 日
東京電力株式会社

< 1. 原子炉および原子炉格納容器の状況 > (3/23 11:00 時点)

号機	注水状況		原子炉压力容器 下部温度	原子炉格納容器 圧力*	原子炉格納容器 水素濃度
1号機	淡水 注入中	炉心スプレ系：約 2.0 m ³ /h	24.1	107.1 kPa abs	A系:0.00 vol% B系:0.00 vol%
		給水系：約 4.7 m ³ /h			
2号機	淡水 注入中	炉心スプレ系：約 6.0 m ³ /h	51.7	14.90 kPa g	A系:0.23 vol% B系:0.24 vol%
		給水系：約 2.8 m ³ /h			
3号機	淡水 注入中	炉心スプレ系：約 4.9 m ³ /h	54.2	0.30 kPa g	A系:0.20 vol% B系:0.18 vol%
		給水系：約 1.8 m ³ /h			

*絶対圧(kPa abs) = ゲージ圧(kPa g) + 大気圧(標準大気圧 101.3 kPa)

< 2. 使用済燃料プールの状況 > (3/23 11:00 時点)

号機	冷却方法	冷却状況	使用済燃料プール水温度
1号機	循環冷却システム	運転中	16.5
2号機	循環冷却システム	運転中	14.4
3号機	循環冷却システム	運転中	15.6
4号機	循環冷却システム	運転中	26

【2号機】・1/19 11:50～ 使用済燃料プールの塩分濃度を低減させるため、塩分除去装置の運転を開始。

< 3. タービン建屋地下等のたまり水の移送状況 >

号機	排出元 →	移送先	移送状況
2号機	2号機	集中廃棄物処理施設 [雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	3/20 10:14～ 移送実施中
	タービン建屋		
3号機	3号機	集中廃棄物処理施設 [雑固体廃棄物減容 処理建屋 (高温焼却炉建屋)]	3/19 8:41～ 移送実施中
	タービン建屋		
6号機	6号機 タービン建屋	仮設タンク	3/23 10:00～ 16:00 移送実施

< 4. 水処理設備および貯蔵設備の状況 > (3/23 7:00 時点)

設備	セシウム 吸着装置	第二セシウム 吸着装置 (サリー)	除染装置	淡水化装置 (逆浸透膜)	淡水化装置 (蒸発濃縮)
運転状況	運転中	運転中*	停止中	水バランスをみて 断続運転	水バランスをみて 断続運転

*フィルタの洗浄を適宜実施。

・H23/6/8～ 汚染水・処理水を貯蔵・保管するための大型タンクを順次輸送、据付。

<5. その他>

- H23/10/7～ 伐採木の自然発火防止や粉塵飛散防止のため、5, 6号機滞留水の浄化水を利用し、散水を適宜実施中。
- H24/2/23～ 6号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/3/6～ 5号機サブドレン水について、一時保管タンクを経由した、仮設タンクへの汲み上げ試験を実施中。
- H24/3/14～ 港湾内の海底土拡散防止を目的として、固化土(被覆材)による海底土被覆工事の本格施工に着手。
- H24/3/22 1号機にて原子炉压力容器/原子炉格納容器温度計関連作業を実施していたところ、VESSEL DOWN COMMER 130° (TE-263-69G2)温度計の信号が本来の記録計の入力位置に加え、VESSEL DOWN COMMER 15° (TE-263-69G1)温度計の入力位置に接続され、VESSEL DOWN COMMER 15° (TE-263-69G1)温度計の信号が除外されていたことを確認。VESSEL DOWN COMMER 15° (TE-263-69G1)は保安規定(第138条および第143条)に定める監視対象計器だが、当該温度計は過去に指示不良であることが確認されていることから、3/22の21時データ採取分より、保安規定(第138条および第143条)の監視対象計器から除外した。なお、原子炉压力容器温度の監視は他の温度計にて継続して実施する。

以上